

1. 大会・組織

本シリーズは、SDA 2020 ショップダートトライアルシリーズ規定によって開催します。参加される皆さんは、レギュレーションをよく読んでこれを守ってください。また、各大会オーガナイザー・競技役員の指示には従うようにしてください。

ショップ・ダートトライアル・アソシエーション（以下SDA）と各大会オーガナイザーRSTKが、組織・開催します。

2. シリーズ名称

SDA 2020 ショップダートトライアルシリーズ

3. 参加するための資格

- ① 一般常識を持ち、エントラント自身が安全を意識し、当日有効な自動車運転免許証（普通車以上）を持っていれば参加できます。年齢が20歳未満の場合は、親権者の署名・捺印が必要です。
- ② 今までの経験や実績等で参加の制限をします。
 - ②-1 EX2およびEX4クラスの参加条件
とって速くてマナーのあるダートトライアル選手のお手本クラスです。
 - ②-2 2019年度を含む、過去3年以内にラリーおよびダートトライアルの、FIA海外ラリー、JAF全日本選手権の参加経験およびJAF地方選手権でシリーズ表彰経験のあるエントラントはEXクラスにエントリーすること。（M1クラスを除く）
- ③ドライバーが希望するクラスであっても、今までの経験や実績を考慮し、クラス移行をする場合があります。それに対する抗議は認められません。各大会主催者は、エントラントの公平性を求めてクラス移行をします。

4. 参加クラス

ダートトライアルの楽しみ方は人それぞれ。「参加ドライバーのレベルやチューニング範囲」で選べるような5クラスを設定。

M 1	コンパクトカークラスを対象に、自然吸気エンジンの車種限定前輪駆動方式の車両クラス。 ヴィッツ・マーチ・スイフト・スイフトスポーツ・フィット・デミオ・コルト・インプレッサのクラス。 ※平成12年アイドル規制適合車 型式=TA/CBA/DBAの車両とする。
M 2	<ul style="list-style-type: none"> ■軽自動車を含む車種限定車両クラス ストーリーアX4・ブーンX4・シティ・ヴィヴィオ・アルト・スターレットNAなど ■排気量区分なしの前輪駆動車両クラス ミラージュ・カローラ／スプリンター・シビック・スターレットターボ・インテグラ・セリカなどの車両 ■排気量による区分なしの後輪駆動車両専用クラス AE86・ランタボ・シルビア・180SX・MR2・RX7・RX-8など
M 4	<ul style="list-style-type: none"> ■排気量による区分なしの4輪駆動クラス
E X 2	<ul style="list-style-type: none"> ■軽自動車を含む車種限定車両クラス ストーリーアX4・ブーンX4・シティ・ヴィヴィオ・アルト・スターレットNAなど ■排気量による区分なしの前輪駆動の車両クラス ■「②-2 E X 2およびE X 4クラスの参加条件」に合致したドライバーを対象とする
E X 4	<ul style="list-style-type: none"> ■排気量による区分なしの4輪駆動の車両クラス ■「②-2 E X 2およびE X 4クラスの参加条件」に合致したドライバーを対象とする

※ターボチャージャー付きエンジンは、排気量に対して1.7倍して総排気量となります。

学生の参加費用は学割価格 10,000 円とする。(事前受付のみ、学生証のコピーを添付の事)

5. 参加するには

大会参加申込みは、主催が申込を受け付けします。書き方が判らない方は、どしどし聞いてみましょう。

1) 参加申し込みと受付期間

①ドライバーの登録

1台の車両で多数のエントリーができます。ただし1人のドライバーが複数のクラスに重複して参加することはできません。

②参加申込書に記入するプログラム車名は15文字以内とし、必ず車の通称名を入れましょう。

※たとえば：○○○シビック、△△△180SX、等

③締切日以降のキャンセルはできません。

④受理書の発行はしません。

⑤参加申込書および誓約書に必要事項を記入、保険加入の有無の申告、捺印し、参加費用を添えて受付期間内に「持参」または、「現金書留にて郵送」してください。

⑥事前受付期間は各大会開催日の30日～4日前までとし、その後は当日受付となります。

2) 大会日程および参加費

日程		開催場所	主催SHOP	参加費
Round 1	5/24 本戦 日曜日	モーターランド野沢	(株)カーショップくぼた 〒252-0237 相模原市中央区千代田 4-1-8 RSTKラリースポーツチームクボタ TEL:042-756-2397	前日 13,000円 学割 10,000円 当日は全て 15,000円
Round 2	7/12 本戦 日曜日	モーターランド野沢		前日 13,000円 学割 10,000円 当日は全て 15,000円
Round 3	8/23 本戦 日曜日	モーターランド野沢		前日 13,000円 学割 10,000円 当日は全て 15,000円

※参加申込みが成立するのは、申し込み期間内に参加意思表示（参加申込書）と、参加費用の入金の両方を主催者が確認できた時点とします。

3) ドライバーの保険

モータースポーツには危険が伴います。万が一のために競技中、事故で負った死亡、後遺症等でも適用される保険（最低500万円以上）に加入してください。ご自分で加入している保険が競技中に適用されているかを確認しましょう。

4) 参加料の返還

大会中止または延期を除き、参加費用の返還はされません。

6. 当日のタイムスケジュール

各大会での受付時間以降のタイムスケジュールは、各大会の特別規則書および当日のプログラム等でお知らせします。遅刻をしないように早めの移動をしてください。

原則として各サーキットのタイムスケジュール

●ゲートオープン 06:30～

●参加受付 07:00～08:00

●公式車両検査 07:30～08:30 (野沢はパドック車検) (丸和はコースにて)

●ウォーミングアップ 走行 08:45～10:15

●慣熟歩行 07:30～08:30

●ブリーフィング 10:30～10:40

- コースクリアー 10:50
- 第1ヒート 11:00 頃
- コースオープン 1ヒート終了5分後より50分間
- 第2ヒート 1ヒート終了50分後
- 再車両検査 随時
- 表彰式 競技終了30分後(予定)

7. 大会当日の受付

当日の参加受付は、大会本部で行います。
又、パドックは自由です。

8. プログラム

- 当日配られるプログラムは、必ず目を通してください。大切な項目が書かれています。
協賛各社一覧 ・ タイムスケジュール ・ 注意事項 ・ エントラントリスト ・
競技会大会役員等が書かれています。

9. 競技ゼッケン・指定ステッカー

ゼッケンは、印刷されているスポンサー欄を折ったり、切取ったりしないで、車両検査までに左右前部ドアにガムテープで、確実に貼り付けること。また、スポンサーステッカーがある場合には、指定の場所に必ず貼り付けること。

10. ドライバーが用意する装備

- ①ドライバーの着用するグローブは、なるべく耐火災性のレーシンググローブとする。
- ②ドライバーのヘルメットは日本工業規格（JIS2000）乗用安全帽の基準または、SNEEL規格、BSI規格、SIS規格品に合致したヘルメットを着用すること。
- ③ドライバー服装は、レーシングスーツ又はツナギ、長そで長ズボンの着用とする。
- ④ドライバーの靴は、活動的なシューズを整え、ドライビングシューズ・レーシングシューズを薦める。
- ⑤公式車両検査時に、ドライバーの装備上記4点を確認します。

11. 公式通知

大会前に公示される公式通知は、公式ホームページで、公開します。
当日のタイムスケジュール等の変更は、掲示板と場内放送で通達する場合があります。お聞き逃しのないようにしてください。

12. 公式車両検査・当日の大会コース図

当日、車両が安全に走行できることを確認するための検査をします。検査は大会で決められた時間および指定場所で受けてください。

- 1 公式車両検査は、当該車両が慣熟走行を含む競技がすぐにできるという状態で受けてください。
車室内の不要な荷物はすべて降ろした状態で車検場にお越し下さい。
- 2 公式車両検査と同時にドライバーは、車両から降りてヘルメット、ウェア、レーシンググローブ等のドライバーの装備（ダブルエントリー等の場合は、それぞれの装備を一緒に）検査を受けてください。
- 3 安全ではないと指摘された部分は、慣熟走行開始前までにエントラント自身の責任で直してください。
- 4 車両検査を受けない場合や不適合と判断されたドライバーは競技会への出走はできません。

その場合、参加料の返却はできません。

13. 慣熟歩行および慣熟走行

公式車両検査を合格した車両のみで行い、決められた時間内で当日の大会コースを慣熟走行します。

基本的には当日の本戦コースとしますが、コース内に数台の車両を走行させる場合があります。

また、天候、コース状況によっては短縮および中止する場合があります、その時は慣熟歩行のみに変更します。

14. ドライバーズブリーフィング

大会で決められた時間、指定場所で行います。参加するドライバーは必ず出席しましょう。

- ①大会コースの内容説明 ②旗信号の説明 ④その他

15. 競技の方法

競技は2ヒート制で行います。ただし天候等の事情によりヒート終了の時点で競技を打ち切る場合があります。

1. スタート

スタート合図はスタート旗が振られたらスタートです。スタートラインから走行した状態で計測ラインを通過するランニングスタート方法とします。

2. タイム計測

計時は、スタートの計測ラインを横切った時より開始し、ゴールの計測ラインを横切った時に終了です。計測方法は、自動計測装置を使用して1/100以上を計測します。万一、自動計測装置が故障の場合は2個のストップウォッチの平均タイムを成績とします。

3. 散水・コース整備

ホコリ公害防止の散水は、雨が降った事とし、路面補修のために整備をする時もある。また、クラス毎の散水もやむ得ない事とします。

16. ゴール

チッカー旗が振られたらゴールです。ゴール後危険回避のための停止ラインを設ける場合は、減速レーンから停止ライン内で一旦停止後、最徐行で移動しましょう。停止ラインで一旦停止しない場合は、そのヒートが無効となります。

17. 競技で使用される旗

コース内数ヶ所にコース要員がいます。コース要員が、走行中の皆さんへの伝達方法として、使用する旗の合図です。

旗の種類	解 説
スタート旗が振られたら	競技開始のスタート合図です。さあ1番を狙って全開です。
黄旗が真上に上がったら	パイロンを倒したりしたら上がります。タイムに+5秒が加算されます。
黒旗が上がったら	コースを間違えています。そのヒートは無効になります。コース要員の指示に従ってください。
赤旗が上がったら	必ず停車してください。その先でアクシデントが起っています。コース要員の指示に従ってください。
緑旗が上がったら	コースが走行可能になりました。(コースクリア)
黒白のチェッカー旗	競技終了のゴール合図です。タイムが気になりますね。お疲れ様でした。

18. 順位

1. 走行した全ヒートのベストタイムで順位を決定します。同タイムの場合は以下のルールで順位を決定します。

①セカンドタイムが速い順 ②排気量の小さい順 ③SDAによる最終決定

2. シリーズ同一ポイントによる順位決定。

①上位入賞の回数が多いドライバー ②出場回数の多いドライバー ③SDAによる最終決定。

19. 賞典

1. 各クラスで入賞された1位～6位までの皆さんに賞典を与えます。ただし、各クラスの出場台数によって賞典順位を制限することがあります。

3台以下：1位のみ、 4～5台：2位まで、 6～7台：3位まで、

8～9台：4位まで、 10～11台：5位まで、

2. ドライバーシリーズ賞典

シリーズ表彰は原則として各クラス6位までとします。

20. ドライバーポイント

①シリーズ大会全戦を有効ポイントとし、同一クラスに3戦参加した選手が獲得したポイントの合計が、2020年度の表彰対象となります。

②ドライバーチャンピオンを決定するため、全クラスに順位に応じたポイントを与えます。

第1戦から第4戦までポイント全クラス共通

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
ポイント	20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

21. 本規定に記載されていない事項

本規定に記載されていない事項については、各大会特別規則書および当日の公式通知により公示されます。

なお、本規定の変更および解釈はSDAブルテンとしてSDAより公示されます。

参加車両・安全・環境規定

本シリーズはSDAによって、参加車両の安全面また環境面を重視した規定になっています。他の競技会とは、少々異なっている所もあります、ご自分の車がどのようになっているかを確認してください。また、判らないことは、どんだん主催ショップに質問してください。詳しくご説明します。

1. 参加車両

M 1	コンパクトカークラスを対象に、自然吸気エンジンの車種限定前輪駆動方式の車両クラス。 ヴィッツ・マーチ・スイフト・スイフトスポーツ・フィット・デミオ・コルト・インプレッサのクラス。 ※平成12年アイドル規制適合車 型式=TA/CBA/DBAの車両とする。
M 2	■軽自動車を含む車種限定車両クラス ストーリーX4・ブーンX4・シティ・ヴィヴィオ・アルト・スターレットNAなど ■排気量区分なしの前輪駆動車両クラス ミラージュ・カローラ／スプリンター・シビック・スターレットターボ・インテグラ・セリカなどの車両 ■排気量による区分なしの後輪駆動車両専用クラス AE86・ランタボ・シルビア・180SX・MR2・RX7・RX-8など
M 4	■排気量による区分なしの4輪駆動クラス
E X 2	■軽自動車を含む車種限定車両クラス ストーリーX4・ブーンX4・シティ・ヴィヴィオ・アルト・スターレットNAなど ■排気量による区分なしの前輪駆動の車両クラス ■「②-2 E X 2およびE X 4クラスの参加条件」に合致したドライバーを対象とする
E X 4	■排気量による区分なしの4輪駆動の車両クラス ■「②-2 E X 2およびE X 4クラスの参加条件」に合致したドライバーを対象とする

※ターボチャージャー付きエンジンは、排気量に対して1.7倍して総排気量となります。

2. 参加車両の安全装備の規定

モータースポーツには、危険が伴います。もしもの場合に備えて、一人一人が責任を持って参加車両の安全装備の確認をしてください。

2-1 ロールケージ

競技中は、クラッシュしたり転倒したりすることもありますので、あなたの体を守るためにロールケージの装着が必要です。

- ①ロールケージはスチール製6点式以上を必ず装着すること。
- ②他車種のロールケージを途中で切断、溶接等の加工をしたロールケージは危険です。

2-2 けん引用穴あきブラケット

転倒、クラッシュの時には、いち早くレスキューが動きます。車の排除を早めるためには、どこにけん引フックがあるかわかるようにしましょう。バンパーに↓マークがあるとなお良いですね。なお、レスキュー中の車両の損傷については、保証することができません。

- 1 前後けん引フックは赤色、黄色、あるいはオレンジ色に塗装してください。ただし、ボディカラーと一緒にはいけません。
- 2 アンダーガード等を装着することによって純正けん引フックが使用できない車は、車両をけん引して、移動するのに強度のある、スチール製けん引用穴あきブラケットを前部に装着してください。

2-3 安全ベルト

シートベルトはヘルメット同様に、ドライバーの体を守るための大切な装備です。

- 1 フルハーネスタイプの4点式以上の安全ベルトを必ず装着すること。なおストラップ・構成部品等に異常があるものは使用できない。
- 2 取り付け方法は、アンカーボルトを使用する事。
- 3 2本の肩部ストラップを持ち、途中で1本になりそのまま車体へ取り付けられるベルト、いわゆる「Y字レイアウト」のタイプの使用を禁止する。

2-4 車室内

公式車両検査から競技中まで、走行中に不用意に動たり、飛んでしまうものは、すべて搭載してはいけません。

(スペアタイヤ・ドリンクホルダー・ワイドミラー・けん引ロープ・工具・スペアパーツ・カーナビ等脱着可能な不必要物)

2-4-1 床

フロアマットは取り外してください。

2-5 エンジンルーム内

エンジンルーム内の各リザーバータンクに軍手等(可燃材)でカバーをするのはいけません。オイルに引火して車両が燃えてしまうケースがあります。カバーできる材質は、耐火災素材のものに限られます。

2-5-1 バッテリー

短絡を避けるため、バッテリーの+端子は有色ビニールテープで確実に絶縁しましょう。端子カバーにもめくれ防止のために有色ビニールテープでおおってください。なお、ガムテープ、紙テープは絶対使用してはいけません。

2-5-2 エンジンオイルレベルゲージ

振動やアクシデント等でレベルゲージが抜けたりします。そんな時にオイルが吹いてしまう恐れがあります。スチールワイヤーやステンレスワイヤーなどで、抜け防止の処理をしっかりとってください。

2-6 ホイールおよびタイヤ

一般市販のダート&ラリータイヤのみ使用とします。

2-6-1 ホイールスペーサーの使用を禁止します。

ただし JAF2018 国内競技車両規則に従ったチューニングを施した車両は除く。

2-7 ボンネット

ボンネットダンパーの装着を禁止します。

3. 環境規定

うるさいマフラーで走っても良いですか？壊れた車で走って帰っても良いですか？それはいけません。ご自宅から会場までの周りの住民の方へ不快な思いをさせないように1人1人が心がけましょう。

3-1 マフラー

①マフラーおよび排気管を変更している車両は、自宅から大会当日の慣熟走行開始前までは、消音効果のあるインナーサイレンサーの装着をしてください。

また、明らかに音量が大きいと判断された車両は、消音効果のあるインナーサイレンサーを装着して競技に参加していただきます。次回は静かなマフラーに変えてきてください。

②マフラーを変更する場合は、保安基準に適合している車検対応品とします。その取付け方法も含めて、保安基準に従ってください。(JAF2018年国内競技規則スピードSC車両規則およびD車両規則に従った車輛

を除く)

3-2 ナンバーなし車両

ナンバーなし車両は、各会場まで必ずトラックに積載して来てください。トレッカー・レッカー車・けん引ロープ、仮ナンバー等によるご来場は絶対にしてはいけません。

3-3 転倒、クラッシュ等の車両

ナンバー付き車両でクラッシュ、転倒等により一般公道を走れない、また、走行するには危険と思われる状態の車は、キャリアカーで移動してください。

4. 統一解釈

本規定は道路運送車両の保安基準に適合し、1人でも多くの方がモータースポーツを楽しんでもらえる事を目的として作成されたものです。また、参加される方は、本規定を守ることが前提です。なお本大会の車両検査の合否が、一般公道を走行できることを保障するものではありません。本規定の解釈に万一疑義を生じた場合は、SDAの解釈をもって最終とします。